

基本情報



【年齢】
31歳
【出身地】
千葉県 船橋市
【転出元】
東京都 国立市
【前職】
精神障害者の支援
【活動時期】
R3.4~R6.4
(2年目)

協力隊に応募したきっかけ

30歳という節目にコロナウィルス感染症が流行したのがきっかけで、以前から興味があった山間で田舎暮らしをしようと思ったから。畑をやって旬のものを自分が食べる分は作ってみたいと思ったので畑ができることと山間であること、交通の便がいいところを探し筑北村を選びました。

今後の抱負・任期後の目標

【任期中】

- ・現在ハーブを栽培から製品化までしているので、製品のブラッシュアップと販路を広げ製品を通じ筑北村の豊かな自然をPRしていきたい。
- ・村の若い世代が筑北村は活気があり楽しいと思えるようイベントなどを企画して活気づけていきたい。

【任期後】

- ・まだ就職をするか迷っているが、ハーブをやりながら高齢者支援を個人でできるように自立していきたい。

活動内容

●イベント企画

- ・ちくほく交流会
移住者や地元の方と餅つきなどを行い地域に移住者が溶け込めるようなイベント。
- ・朝さんぼ
毎月筑北村の中を歩き車などでは見落としがちな地域の魅力の再発見や出会いの場として開催。
- ・学生向けのイベント
夏休みなど遊ぶ場がないという話を聞くのでバスボムづくりなどのイベントを企画・運営。



バスボム自由研究



朝さんぼ



フェザースティック
を作りキャンプ飯

●遊休農地を活用したハーブの栽培

畑の管理が難しいという事や野菜などの作物が鳥獣被害に遭う事を村民の方から聞くため、遊休農地でハーブの栽培を始めた。比較的栽培しやすいため地域の方にも広めていきたい。また、筑北の松を使ったお茶も開発中。ハーブの製品を通じて筑北村を知ってもらおうきっかけとしていきたい。



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

- ・フェイスブック：<https://www.facebook.com/chikuhokuchiikiokoshikt>
- ・Instagram：https://www.instagram.com/chikuhoku_nagano/